

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety

発行日 2019-05-01

No. 108



株式会社 コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation
〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地-1

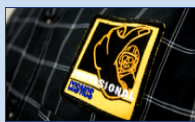
<http://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC & 安全

目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary.....	2
IEC: 規格解説: CISPR 11 Ed. 6.0 (2019-01) 修正 2 ISM 用機器 - 限度値及び測定方法(1/2)	3
IEC: 新規格リスト	6
ISO: 新規格リスト	9
UNECE: 車両規制整合化のための世界フォーラム 第 177 回セッション報告書	11
国際テーマ: IEC: サイバーセキュリティ認証の主導権.....	13
国際テーマ: EU: 掃除機に関する欧州規制が判決後取り消しへ.....	14
国際テーマ: UAE が IT 機器および AV 機器の強制認証を実施.....	14
国際テーマ: GSO 通知機関会議がオマーンで開催.....	15
国際テーマ: コスモス・ニュースから各国認証関連情報を再掲	15
USA: FCC: KDB: Part 95 Subpart M: 76-81GHz 帯で運用する車両用レーダー要求事項	16
USA: FCC: 機器認可規則の修正: ANSI C63.4、ISO/IEC 17025 の最新版を反映.....	17
USA: CPSC: 北米 3 製品安全機関協力: 交流充電器と USB 充電器の安全性試験手順改善	19
USA: OSHA: 国家認定試験機関 (NRTL) プログラムの更新、変更等の最終決定	19
USA: FDA: 市販前検査での使用のための認知規格リストを修正、認知リスト番号: 051.....	20
USA: DOE: 省エネプログラム: 最近の連邦官報による通知.....	20
USA: ANSI/UL: 新規格リスト	21
USA: IEEE: 新規格リスト	22
カナダ: ICES-003 - 情報技術機器 (デジタル機器を含む) - 限度値及び測定の方法.....	23
カナダ: 官報通知 SMSE-002-19: RSS-HAC - 補聴器の両立性と音量制御 第 1 版	23
カナダ: 官報通知 SMSE-002-19: RSS-246 - 超低電力 (ULP) ワイヤレス医療用デバイス	23
EU: Brexit: 離脱日としての 2019/3/30 または 2019/4/13 の参照は、2019/11/1 と読むこと.....	25
EU: Brexit: 欧州理事会の特別会議 (第 50 条) での Juncker 大統領声明.....	25
EU: 危険製品に対する安全ゲート: 危険な製品のリストの上位に玩具と車.....	26
EU: 玩具安全指令: スパンコールのついた柔らかいおもちゃ: 市場監視当局からの注記.....	27
EU: 医療機器規制 MDR 第 54 条(2)b の解釈: 市販前臨床評価協議手続から機器を除外.....	27
EU: CENELEC: 新規格リスト.....	28
EU: ETSI: 新規格リスト.....	31
オーストラリア: 製品供給と法令遵守: ACMA の規制要件を確認する 6 つの手順(5/7).....	33
中国: SAMR: 強制性製品認証に関連する取り決めの免除に関する公告	36
中国: CNCA: 自動車製品の強制性認証の根拠規格の調整に関する公告	37
中国: CQC: 風力発電ユニット用制御システムなどの認証規則の改訂通知	37
中国: CQC: ユニット型エアコンの省エネルギー認証への新版の規格と認証規則の実施	37
中国: CQC: コンピュータおよびデータ処理室用ユニット型エアコンの省エネルギー認証	38
中国: CQC: 低周囲温度空気熱源ヒートポンプ (冷水) ユニットの省エネルギー認証	38
中国: CQC: スキャナー製品の省エネルギー認証基準の更新および証明書を更新	38
中国: 新規格リスト	38
台湾: 安定器内蔵型発光ダイオード (LED) 電球の省エネルギー基準およびその検査方式	40
台湾: 新規格リスト	40
韓国: 電気通信事業用無線設備の技術基準の一部改正案行政予告	41
韓国: 安全認証対象の生活用品の安全基準の改正告示: エレベーター部品 6 種.....	41
総務省: 電気通信事業法に基づく端末機器の基準認証に関するガイドライン(第 1 版) (案)	42
総務省: 第 5 世代移動通信システム (ローカル 5G) の技術的条件等委員会報告(案).....	42
総務省: アンゴラ共和国における地上デジタルテレビ放送日本方式採用	43
総務省、経済産業省: 平成より令和への「元号を改める政令等について」の発出について	43
経済産業省: 日本工業規格 (JIS) を制定・改正しました (2019 年 4 月分)	43
経済産業省: 照明器具及び電球: 2020 年度、2027 年度を目標年度とする新しい省エネ基準	44
経済産業省: 電子計算機の新しい省エネ基準を策定: CPU 以外の構成要素も考慮	44
ちょっとといづく〜小クイズコーナー オーストラリアの安全マーク	16
コスモス・コーポレーション: 塩水噴霧試験	24
社長の独り言	45



IEC: 規格解説: CISPR 11 Ed. 6.0 (2019-01) 修正 2 ISM 用機器 - 限度値及び測定方法(1/2)

- 「CISPR 11 Ed. 6.0 (2019-01) 修正 2 工業用、科学用および医療用機器 - 無線周波数妨害特性 - 限度値及び測定方法」が 2019-1 付けで発行された。主な内容を報告する。
- グループ 1 機器の LV DC 電源ポートの伝導妨害限度値、及び伝導妨害測定対象の拡大
従来は太陽光発電システムに組み込むことを意図した系統連系電力変換機器 (GCPC) のみを対象としていたが、エネルギー貯蔵システムへ組み込むものにも拡大。
- 放射測定 (1 GHz - 18 GHz) 手順における変更
 - 1) 旧版の簡易的ピーク測定からなる「予備測定」項が廃止され、「ピーク測定」に変更された。本格的ピーク測定を実施する。
 - 2) 旧版の「最終測定」項は、「重み付け測定」に置き換えられた。旧版では「最終測定」は、本格的ピーク測定の結果を得てから、重み付け測定に行くようになっていたが、本改訂で、最終測定は、最初から重み付け測定 (Log-AV 重みづけ測定、又は最終 APD 重みづけ測定)を実施する。

USA: FCC: KDB: Part 95 Subpart M: 76~81 GHz 帯で運用する車両用レーダー要求事項

- 76~81 GHz 帯で運用する車両用レーダーの技術要件に関するガイダンスが、添付の 653005 76-81 GHz レーダー v01r01 にて提供されている。

USA: FCC: 24GHz 超えミリ波スペクトルの 5G への利用に踏み出す

- 米国連邦通信委員会 (FCC) は、第 5 世代 (5G) 無線、IoT、および衛星ブロードバンドサービスなどのサービスに、24 GHz 以上におけるミリ波(mmW)スペクトルを利用可能にするための取り組みを継続する 2 つの措置を講ずる。

USA: CPSC: 北米 3 製品安全機関協力: 交流充電器と USB 充電器の安全性試験手順改善

- 北米の 3 つの製品安全機関は、交流 (AC) 充電器とユニバーサルシリアルバス (USB) 充電器の安全性を確認するための試験手順の改善に対する合意推奨書を作成。

EU: Brexit: 離脱日としての 2019/3/30 または 2019/4/13 の参照は、2019/11/1 と読むこと

- 2019 年 4 月 11 日、欧州理事会 (第 50 条) は、イギリスとの合意のもと、2019 年 10 月 31 日まで、欧州連合条約第 50 条 (3) に規定されている 2 年間を、さらに延長することを決定した。この決定に従い、さらに通知があるまで、ページ(EU の Brexit 準備通知ページ preparedness notices)に掲載されている文書の中の、欧州連合からのイギリスの離脱日としての、2019 年 3 月 30 日の 00.00 (CET)、または 2019 年 4 月 13 日の 00.00 (CET) への参照は、2019 年 11 月 1 日 00:00 (CET) を参照するものとして読むものとする

総務省: 電気通信事業法に基づく端末機器の基準認証に関するガイドライン(第 1 版) (案)

- 「電気通信事業法に基づく端末機器の基準認証に関するガイドライン(第 1 版)」(案)についての意見募集の結果及びガイドラインの公表。IoT 機器を含む端末設備の技術基準にセキュリティ対策を追加するための改正省令 関連。

社長の独り言

平成 31 年 4 月 18 日

濱口慶一

桜の時期も過ぎつつありますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？ ご子息の入学や就職など、良い知らせばかりであることを願っています。

私の方も、孫から運動クラブのスパイクの購入のおねだりや、修学旅行の小遣いなどの催促のメールが届きます。昔は給料を会社からもらうと早速お酒を飲みに行く理由をつけて出かけていましたが、今は孫に何かを催促されるのがある意味快い出来事になりました。先日、運動靴を買いに行き、指定のお店に早く着いたので孫を待ちながらお店の品物を物色していると、耳で孫の声がします。自分の記憶では孫の背丈はもっと低かったのでは？と少しパニック気味になり、声のする方を見ると中学 2 年生の孫娘がニッコリしながら立っているのです。お～何センチになったの？と聞くと、163cm とのこと。孫娘が指定した運動靴のサイズも私とほとんど変わりません。その後、孫娘が自宅に帰っての第一声が「ジイジイが縮んだ」だったそうです。その上の長男は余りにも急激に身長が伸び、骨がもろくなり骨折しやすくなってしまって運動中止の状態です。牛乳とチリメンジャコをたくさん摂取しカルシウムを補ってくれるとよいのですが。

さて、桜の時期が始まると趣味の日本蜜蜂の分蜂の時期なのですが、私の自宅周辺は大きなソーラー施設を建設中で山の一部の木を切り倒してしまっている状況です。また自宅の近傍にもソーラーパネルがたくさん設置されてしまいましたので、自然の日本蜜蜂の巣の破壊で日本蜜蜂自体が少なくなったと感じていたのですが、4 月 16 日の夕刻に、(本来こういう時間に分蜂が起こることはないのですが) 自宅の空の巣箱に 4 群程来ているではありませんか。何とか本格的に分蜂群がこの巣箱に落ちて欲しいのですが、こればかりは蜂の気持ち次第ですのでしばらく様子を観て行こうとわくわくしています。

ソーラー建設の話ですが、アマチュア無線を楽しんでいるアンテナから 100m 以内にはできる限り建設しないとの建設業者の自主規制もあると、雑誌 CQ など再三紹介されていたのですが、全く何の知らせもなく建設されています。ソーラーパネルが日本企業の製品の場合は確実に自主規制として遵守してくれます。しかしながら、外国の安いソーラーパネルを輸入して、それを施工する業者には売れば良いのだというような、強引な姿勢があるようで、100m 以内であろうとなかろうとどんどん施工していきます。私の好きなアマチュア無線バンドの 21MHz では、当然周波数変換器からのノイズと思われるノイズがバックノイズとなり、ノイズレベルの上昇により海外の微弱電波を聞き取れなくなりました。老後動けなくなった時の良い趣味として楽しみに、無線機などをコツコツ集めていたのですが、孫達がオークションへ即出してしまいそうな雰囲気です。小学校 5 年から中学 1 年の頃に組立式の鉱石ラジオを買ってもらい、それを組み立てて布団の中に潜り、クリスタルイヤホンでラジオを聴いたことが懐かしくなります。電波に興味を持ち出したのは、父が大戦の引揚者で、時々モールス信号の話をしてくれてアー、トンツーなどと子供の私に聞かせてくれたのが電波への興味の始まりです。電波のことを知り、今度は 3 球のワイヤレスマイクをどうしても作りたいと屑屋で古い 5 球スーパーを買ってきて作製しました。当時でも電波法が有ったことは子供の私には知る由もなく、隣の友達の家でラジオに自分の声が聞こえないかと“本日は晴天なり”などと繰り返し喋って遊んでいたことも懐かしく思います。

初夏前の少し嫌な梅雨の季節が近づいていますが、皆様体調を崩さずに業務に頑張りましょう。

● ニュースレターの内容

本誌は、**EMC、安全、及び省エネ (EMC, Safety and Energy Conservation)** 分野に係り、世界の主要機関/地域により実施されかつ電気電子製品デバイスに適合が求められている規格/法規制について、その関連情報を、お届けいたします。

重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等国际機関、並びに、FCC, UL を含む米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域

- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び米国・欧州・中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

● 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレイション CS 部 (カスタマーサービス部) まで sales@cosmos-corp.com
Tel 0598-30-5225 Fax 0598-30-5571

- 発行: 年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。

- 価格: 各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

● 本誌の内容案内、ご購入案内は、<http://www.safetyweb.co.jp/services/other/publication/>

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社コスモス・コーポレイションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著作権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関 米州	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
欧州	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO : European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
オセアニア	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
アジア	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾經濟部標準檢驗局
	CNS: Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
日本	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	MLIT: Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism	国土交通省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC & Safety is strictly prohibited.

コスモス ニュースレター EMC &安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2019-05-01 (No. 108)

発行所: 株式会社コスモス・コーポレイション 本社・松阪事業所

住所: 〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地 1 ホームページ: <http://www.safetyweb.co.jp/>

発行人: 濱口慶一

編集人: 倉品光雄 iNARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2019 株式会社コスモス・コーポレイション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。